

田村のつぶやき 第30号

2024.9.24 発行

文責：島根県立江津高等学校長 田村康雄

リーダーシップとフォロワーシップ

前号で紹介した宇宙飛行士の選抜において求められる力の一つに「リーダーシップとフォロワーシップ」がありました。リーダーシップについては、みなさんもよく耳にする言葉ですし、イメージも持ちやすいと思いますが、フォロワーシップはよくわからないという人も多いのではないのでしょうか。クラスでも部活動でもリーダーは必要ですし、全体をうまくまとめてリーダーシップを発揮してくれる人は頼りになる存在ですね。

一方、最近、リーダーシップとともに注目されているのが、フォロワーシップです。フォロワーシップとは、チームの成果を最大化させるために、「積極的かつ主体的にリーダーや他のメンバーに働きかけ支援すること」です。リーダーの意思決定や行動に誤りがあると感じた場合は、臆することなく提言を行ったり、チームがより良い方向に進むようメンバーに働きかけたりと、自分の置かれたポジションだからこそできることを主体的に実行していくことを指します。部活動で言えば、キャプテン（部長）がリーダーで、副キャプテン（副部長）がフォロワーと考えがちです。フォロワーシップは、「リーダーをフォローする人」に求められるものです。つまり、チーム全員がフォロワーです。もっと言えば、フォロワーシップは、リーダーを含めてチーム全員に求められるものです。役職や立場に関係なく、状況次第でリーダーがフォロワーとなることもあります。リーダーシップを発揮しているチームメイトに対して、建設的な提言や批判を行ったりすることもあります。

フォロワーシップに必要なものとして、次の「2つの軸」が挙げられます。

①**批判的思考**：リーダーの決定や指示、自らの役割を自分で深く考え、建設的な批判や提言を行うことができること。

②**積極的関与**：リーダーの決定や指示、自らの役割を前向きに捉え、実現に向けて積極的に協力することができること。

①の批判的思考は、江津高校のグランドデザインに掲げている「4つのC」の「Critical Thinking」のことです。「批判的」というのは単に文句を言うこと、粗探しをすることとは違います。こうすればもっと良くなるという「建設的」な提言をするというのがポイントです。

②の積極的関与も大切です。リーダーだけに任せず、メンバー全員が積極的に関わり協力することでチーム全体をよりよい方向にもっていくことができます。

クラスでも部活動でも「リーダーシップとフォロワーシップ」がうまくかみ合うことでより良い状態をつくり出すことができます。

（次に続く）

4つのC：「Challenge」（挑戦）「Collaboration」（協働）「Critical Thinking」（批判的思考）「Communication」（対話）

【感染症の予防についてのお願い】

生徒ポータルでも注意喚起がありましたが、最近また、新型コロナウイルス感染症が流行しています。これから、3年生の受験、2年生の修学旅行、1年生の島根大学訪問や総探活動等、校外に出かける機会も増え、感染症予防が一層重要な時期となります。中間単元テストも控えています。

もちろん、いくら気をつけていても感染してしまうことは誰にでもあることです。そのことを責めることはできません。何より病気になった本人が一番つらいのですから。それでも自分でできる以下の予防対策をとり、まずは自分が感染しないこと、そして周りに移さないことを意識して、お互い気をつけて生活しましょう。

- 抵抗力をおとさない（体力維持）・・・早寝早起き、朝昼夕食をしっかりとる、ストレスをためない
- 普段と違う体調不良（発熱、頭痛、喉の痛み等の風邪症状）がある場合は、登校前に受診し、しっかり休養すること（新型コロナ陽性者は出席停止扱いになります）
- 換気の徹底、うがい・手洗いの励行
- 咳等の症状がある人はマスクを着用してください（咳エチケット）

※不安なことがあれば、保健室に相談してください